

2018年春闘ニュース

発行：国鉄労働組合西日本本部 / 〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号 国労大阪会館内 第10号
電話番号 / J R 071-4548 (FAX) 071-4556 N T T 06-6358-1190 (FAX) 06-6353-7849 2018年3月13日

貨物交渉

「ベア実施できない」

会社姿勢に断固抗議する

会 社

未来に向けて確かな発展を続けるためには、本業である鉄道事業の黒字を継続するとともに、関連事業においても利益を拡大し、安定した経常利益が出せる体質となるように全社を挙げて取組んでいかなければならない。定期昇給4号俸の実施は行うものの、ベースアップについては実施できないということが現在の会社の考え方である。

国 労

会社は「ベアは実施できない」との本日時点の考え方を明らかにしたが、29年度鉄道事業の黒字化が実現されて社員の生活は改善されたのか。会社はビジョンを示すべきだ。新たな経営課題を次々に持ち出し、その都度言い訳にしているのでは未来永劫ベアは実施しないと言っているのと同じである。最終的には計画から20億円上回る88億円の最高益を確保している。

何故、計画以上の利益を上げているのに頑張っている社員に還元できないのか理解に苦しむものであり、会社の姿勢と決断がこれほど求められている時はない。ベアを実施することで社員へ還元すべきである。国労要求の12,000円賃上げの原資は14.4億円で、利益剰余金の4.8%を取り崩せば、最高益を上げた現状からすれば十分に可能である。

貨物経営陣は今こそ社員と家族の期待に応えるべきである